

湘南っ子

東京都片瀬学園



園長挨拶

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた課題が前年度末から継続され、学園内でも普段の生活の確保が難しい状況が続きました。学校の休業状態が続く中では、個別の在籍学校からの学習支援等に合わせて児童一人ひとりの学習意欲の確保は重要でした。各学校における日常の登校及び授業再開に備え、可能な支援に取り組みできたところ です。

当学園の近隣地域はご案内のとおり、徒歩圏内に江の島、湘南海岸等があり、緊急事態宣言中におけるこの地域で見られた休日の様子が、ニュースの中で取り上げていました。一時的な人々の密集現場としての報道でしたが、児童たちの生活、施設運営には特に目立った影響はなく、この間を過ごすことができました。

さて、この4月から園長として

着任いたしました林です。これまでに児童福祉関係の施設、事業所での勤務経験が合わせると一〇年以上ありますが、改めて児童養護施設の事業運営に求められる役割の重さを感じているところです。よろしく願っています。

先の3月末に「東京都社会的養育推進計画」が新たな計画策定として公表されました。その理念においては（以下、抜粋）、「子供たちが、生まれ育った環境によらず、家庭や家庭と同様の養育環境において、健やかに育ち、自立できるよう、状況や課題に応じた養育・ケアを行います」とされています。この4月以降においても、元入所児童さんからの相談が入っており、アフターケアとしての助言・支援場面を見聞しています。家庭的なセーフティネットの役割の大切さを感じています。

園長 林 直樹

入学を祝う会

新一年生抱負

4月6日学園内で入学を祝う会を開催しました。

今年度は、

小学1年生が1名

中学1年生が3名

高校1年生が8名

合計12名の児童が新入学の対象でした。

小学1年生は入学式の時の洋服を着て、中学生・高校生は新しい制服を着て祝う会の場に入場し、開会の挨拶後、1人ずつ決意表明をしました。短い時間ではありましたが新1年生を応援するひと時を過ごしました。

コロナの影響で6月から分散登校が始まりました。マスク着用と手洗い強化の毎日ですが頑張っただけです。



❁ きり寮 小学一年 Sちゃん

・補助輪なしで自転車に乗りたい。
学校の給食食べられるように頑張る。牛乳を飲んで身長を伸ばす。



❁ ひのき寮 中学一年 Mちゃん

・部活と勉強を両立できるように頑張ります。

❁ ひのき寮 中学一年 Hくん

・中学生になって勉強や部活や仕事を頑張りたいです。特に仕事をやりたい、その他一人でお出掛けをしたいです。

❁ かえで寮 中学一年 Kくん

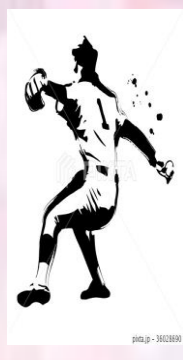
・サッカー部に入ってからスタメンを取る。その為に体力作り、精神面を鍛えていきたいです。

❁ きり寮 高校一年 Mちゃん

・お勉強頑張る。バイトも頑張る。まだ何部か決めていないが、部活を頑張る。

❁ きり寮 高校一年 Wくん

・高校生になったら、部活と勉強を両立できるように頑張ります。アルバイトも頑張りたいと思います。初めての事も恐れずに挑戦していきたいです。一年頑張りたいです。



❁ きり寮 高校一年 Sちゃん

・自分の最高の目標を上回る為に日々の生活を大切にしたいです！そして、もうひと頑張り出来たら外国語の勉強もしたいです。

❁ きり寮 高校一年 Yくん

・ゲームをいっぱいやる。

❁ けやき寮 高校一年 Tくん

・高校が始まったから、調理や栄養に関する勉強など、両立できるように頑張りたいです。そしていつか自分が作った料理を皆に提供したいと思っています。楽しみにしていて下さい。



❁ かえで寮 高校一年 Mちゃん

・適度に勉強を頑張る。留年はしたくないから頑張る。

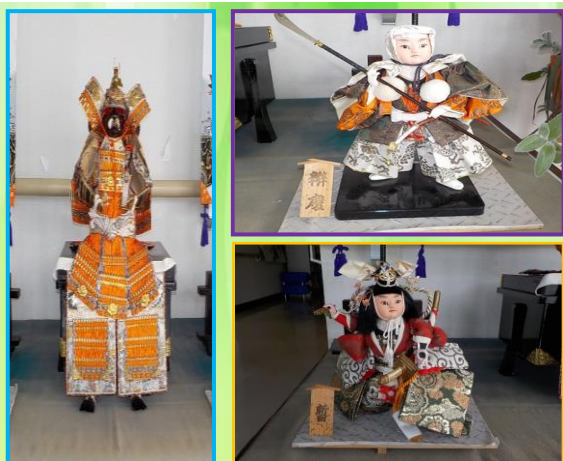
❁ かえで寮 高校一年 Sくん

・勉強を一生懸命、頑張ります。



子どもの日

今年も綺麗に飾りました!!



お菓子作り



新型コロナウイルスの影響で2ヶ月を超える、長い期間の外出自粛となりました。子どもたちも、外に出ることが制限され、ストレスを感じながらも、お菓子づくりをして楽しみ、乗り越えました。パウンドケーキ、ロールケーキ、クッキー、ダルゴナコーヒィ、サターアンダギー、ガリッククトースト、揚げパスタなどを作りました。作ったお菓子は、みんなにおすそ分けし、『美味しい美味しい!』と褒められ、作った子どもたちは、とても嬉しそうにしました。

寄贈マスク



「新しい生活様式」には、マスクが欠かせないものになりました。ウイルスが猛威を振るう中、日を追うごとにマスクの大切さが高まってまいります。そのような状況下で、当学園の児童、職員のために、多くの団体様、個人様からマスクのご寄付を頂きました。頂いたマスクの中には、シルクや麻などの生地で作られた、手作りの布製マスクなども含まれており、寄付者様の心の温かさを感じることができました。

第三者評価委員会

片瀬学園では毎年、第三者評価機関による受審をしています。令和元年度の受審評価結果が公開されております。

評価いただいたところは取り組みを強化し、さらなる改善が望まれている部分に関しては、今後より良い学園運営に反映し、取り組んでまいります。

受審結果につきましては、片瀬学園ホームページの「園について」「情報公開」より閲覧できるようになっておりますので、ご一読いただけると幸いです。



新任職員紹介

大島 留美 (管理グループ)

都立荏原看護専門学校より派遣職員として赴任してまいりました。賑やかな子供たちの声を聞きながら業務をすることがとても新鮮で楽しませてもらっています。どうぞよろしくお願いいたします。

新海 志奈 (心理士)

趣味でフットサルをしています。泳げませんがサーフィンもします。好きなことをしていると心身共に調子が良いです。子ども達の心の調子に役立てる職員になりたいと思います。

市川 愛実 (支援グループ)

4月から社会人になりました。市川愛実です。趣味はアイドルのライブに行く事です。様々な事に挑戦し、成長できるように頑張ります！よろしくお願ひします。

平沼 克哲 (支援グループ)

残りの仕事人生を掛けて福祉の業界に飛び込んできました。五年先・十年先の目標を成し遂げるために、初心忘るべからずで精一杯頑張りたいと思います。

齋藤 優理子 (支援グループ)

事業団の他施設から転入してきました。齋藤優理子です。児童養護施設は初めての体験になります。子どもたちと成長していきたいと思っています。よろしくお願ひします。

田代 桃子 (支援グループ)

こんにちは、田代桃子と申します。絵を描く事と走る事が好きです。日々子どもたちと一緒に成長していけたらと思います。宜しくお願ひ致します。



前園長挨拶

一年間という短い間でしたが、学校や地域の関係者の皆様、ボランティアの方など、多くの方に大変お世話になりました。皆様が片瀬学園の子どもたちに寄せてくださる想いは、いつも大変有り難く、心より感謝しておりました。

今年の新年度は新型コロナウイルスの流行のため、学校が休校になるなど、前代未聞の事態となり、大変なご苦労をされた方も多かったことと推察いたします。この事態をきっかけに、社会のあり様は今後大きく変わっていくと思われ、その変化は片瀬学園にも様々な影響をもたらすでしょう。

変化の時代においても、皆様にはぜひ、引き続き片瀬学園の子どもたちを応援していただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

守田 ミドリ

転出職員

管理グループ

- ・ 守田 ミドリ
- ・ 昆野 小百合

支援グループ

- ・ 影山 功
- ・ 濱田 シオン

行事予定

《7月》

- ・ 9日 防災訓練

東京都片瀬学園「湘南っ子」

令和2年度 第1号

令和2年6月26日発行

☆皆様からの御意見・感想をお寄せください。

〒251-0032

神奈川県藤沢市片瀬

4丁目9番38号

TEL 〇四六六(二二) 四四六四

FAX 〇四六六(二四) 一二八五